

第1回試験（土木） 2019年度入庁 西三河建設事務所 西尾支所 技師 朝岡さん

○入庁のきっかけ

生まれ育った愛知県をより良くするため、生活の基盤であるインフラ整備に発注者の立場から携わりたいと思い、志望しました。インターンシップで職員同士が協力し合う姿を見たのも決め手の一つでした。



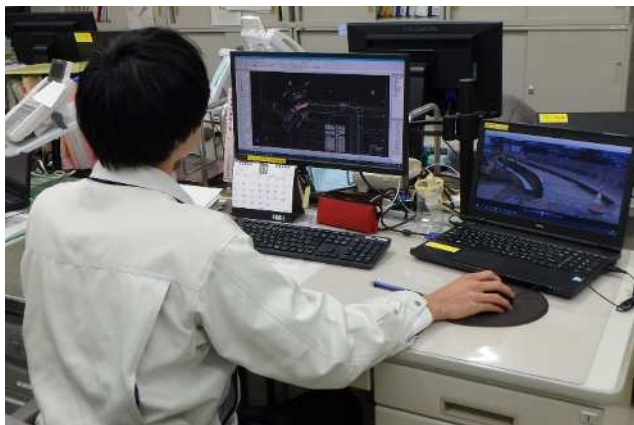
○業務の内容

西三河建設事務所西尾支所建設課では、西尾市内の県が管理する道路、河川、砂防、海岸、港湾、漁港等の整備を行っています。その中でも、私は海岸・港湾・漁港の設計・工事を担当しています。具体的には、海岸堤防の耐震補強や漁港・港湾施設の改良、維持補修等を進めています。



○愛知県庁で働く魅力・やりがい

愛知県には、平地や山地、海や川等、様々な自然条件があり、幅広い分野や市町村をまたぐ大規模な事業に携わることができる点が愛知県庁で仕事する上での魅力だと感じています。また、県民の方々の生活を守り、より良くするための仕事に携わっていることにやりがいを感じています。



○皆さんへのメッセージ・アドバイス

近年、災害の発生により、県民の方々の生活を守るインフラの重要性が年々増してきています。発注者の立場からインフラ整備に携わり、一緒により良い愛知県をつくっていきましょう。もっと知りたい！方はぜひコチラへ↓

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/madoguchi.html>



(掲載内容は2024年度当時のものです。)